

持続可能な自治体経営への加速を促します

令和3年度予算



ID 691866226 ▽財政課 (TEL23 - 7616)

令和3年度の一般会計は前年度比4.3%減、特別会計は1.7%減、企業会計は3.1%減となり、合計では384億5,399万5千円で3.6%減となりました。

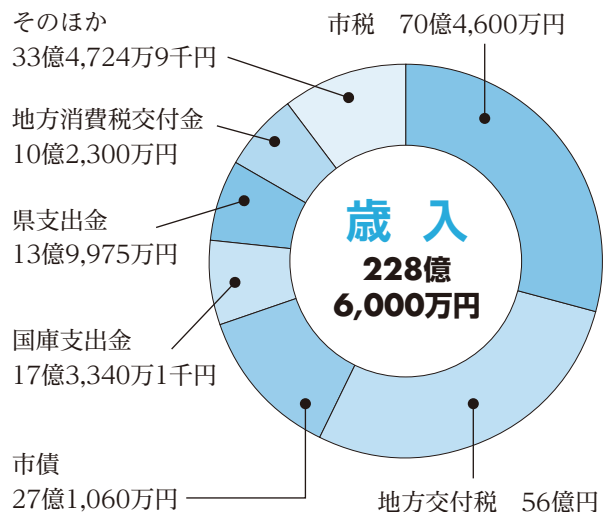
令和3年度予算は、国における15カ月予算の考えの下、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えたまちづくりに取り組んでいくことを念頭に編成しました。

新型コロナウイルス感染症への対応については、令和2年度補正予算における措置などを活用して、感染拡大防止、ワクチン接種などに取り組みます。また“つながる力 豊かさ開拓 山の湊しんしろ”の実現を将来像とした「第2次新城市総合計画」および「第2期新城市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策を着実に推進します。

特別会計 62億8,953万4千円

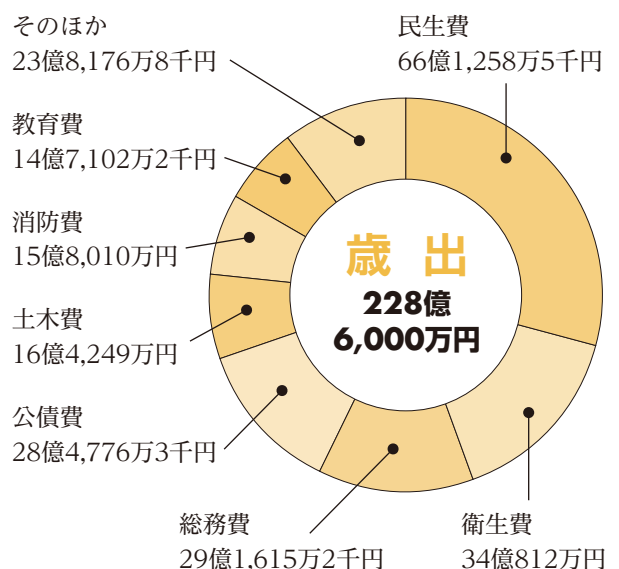
特別会計	予算総額	伸率(%)
国民健康保険事業	45億3,590万円	△2.7
後期高齢者医療	14億6,240万円	3.1
国民健康保険診療所	1億3,280万円	△12.9
宅地造成事業	3,480万円	△0.6
財産区 (15会計)	1億2,363万4千円	△7.9
小計	62億8,953万4千円	△1.7

一般会計 228億6,000万円



企業会計 93億446万1千円

企業会計	予算総額	伸率(%)
病院事業	48億2,319万1千円	2.2
水道事業	26億5,353万3千円	△13.7
工業用水道事業	1,443万7千円	△2.5
下水道事業	18億1,330万円	1.2
小計	93億446万1千円	△3.1



主な事業を「第2次新城市総合計画」の目標に沿って紹介します！



1

個性輝く多様な
「ひと」が
活躍しています

人材の育成と確保、活躍促進に向けた取り組みを進めていきます。



自治基本条例運用事業 まちづくり推進課
(市長選挙立候補予定者公開政策討論会)

予算額 142万9千円

市長選挙の告示前に、市の主権による公開政策討論会を開催します。市民が主役のまちづくりを推進します。



福祉職が活躍できるまち実現事業 福祉課

予算額 149万7千円

福祉職がやりがいをもって働くことができ、福祉人材を地域社会で育てていくまちづくりの基本となる仕組みをつくりまします。地域福祉条例（仮称）検討会議を開催し条例制定を目指します。

介護ボランティアポイント事業 高齢者支援課

予算額 100万円

市の研修を受講した65歳以上の高齢者が介護支援ボランティアを行った場合に、ポイントを付与します。高齢者が社会参加をすることで、介護予防にも繋がります。

学校給食施設改築事業 教育総務課

予算額 7,438万9千円

17カ所ある給食調理室の自校調理方式の見直しをします。令和3年度は、給食施設の周辺整備と受入校の設計調査を行います。

母と子のすくすく健診事業 健康課
(新生児聴覚検査費助成事業)

予算額 46万円

生後間もない赤ちゃんが受ける新生児聴覚検査の費用の一部を助成します。先天性の聴覚障害は早期に発見し適切な支援を行うことで、言語の発達・獲得につながります。

ICT活用教育推進事業 教育総務課、学校教育課

予算額 9,256万6千円

文部科学省が進める「GIGAスクール構想」に基づき導入した「1人1台端末」を活用することで、ICT教育の実現を目指します。



豊橋新城スマートIC（仮称）整備事業 土木課

予算額 2,637万4千円

東名高速道路への新たなスマートインターの設置に向けて、豊橋市と協同で新規事業化を目指して予備修正設計します。また事業化後は着手に向けて、詳細設計を行います。

地域公共交通計画策定事業 公共交通対策室

予算額 762万3千円

多様化する市民ニーズに対応した地域の公共交通をデザインする「地域公共交通計画」を策定します。市民・地域・公共交通事業者・行政が協働して考えます。

新城駅前駐車場管理事業 行政課

予算額 55万1千円

令和3年4月1日に供用開始した新城駅前駐車場を適切に維持管理、運営を行います。（詳しくはP10～11）

鳳来総合支所等整備事業 行政課

予算額 1億6,417万1千円

老朽化した鳳来総合支所、開発センター、旧総合庁舎を集約して改築を行います。令和3年度は改築に向けて、車庫・防災備蓄庫などの解体撤去と敷地造成を行います。



2

快適で潤いある「地域」に暮らしています

住み慣れた地域で人生100年を安全安心に暮らせる場をつくる取り組みを進めています。

消防車両整備事業

消防総務課

予算額 3,641万4千円

車両更新計画に基づき、老朽化した査察広報車および高規格救急自動車を更新整備します。

交通安全対策事業（自転車乗車用ヘルメット着用促進事業） 行政課

予算額 51万6千円

児童生徒および高齢者が購入する自転車乗車用ヘルメットの経費の2分の1を補助します。（詳しくはP15）

3

活力にあふれた「まち」になっています

都市機能の整備と産業振興の強化などに向けた取り組みを進めます。

地籍調査事業

用地開発課

予算額 928万7千円

国土調査法に基づき一筆ごとの土地の所有者、地番、地目および境界の調査と面積に関する測量を行います。

新城公共商社推進事業

企画政策課

予算額 542万3千円

新城の「いいモノ」を次世代へ継承するため新城製品の情報を集め、事業者カルテを作成します。

森林経営管理事業

森林課

予算額 514万2千円

市域で適正な管理の行われていない森林において、経営委託に関する所有者の意向調査を実施します。

桜淵公園再整備事業

観光課

予算額 7,712万6千円

豊川左岸側にある木かげプラザ横公衆トイレを、多目的トイレを備えたトイレにリニューアルします。また、広場内に休憩所を新築します。

新城駅エレベーター等設置事業

都市計画課

予算額 3億8,060万円

JR飯田線新城駅構内のこ線橋を、屋根付きのこ線橋に架け替えます。また、エレベーターを設置し段差のないバリアフリーの駅に改築します。(詳しくはP10~11)



コンパクトシティ形成事業

都市計画課

予算額 753万8千円

拡散した都市機能を市の中心核に集積させ、生活圏の再構築を図るとともに、市街地の人口密度を維持します。

雁峰山整備事業

森林課

予算額 886万7千円

雁峰山は、古くから割り山として利用されていたため、所有者も多く存在し、森林整備が進んでいません。森林整備を進めるため、林班単位での維持管理に努めます。

地域活性化起業人運営事業

観光課

予算額 339万4千円

民間の視点でスピード感ある新たな観光産業の創出と交流人口の増加を図ります。地域観光を担っていく人材の育成や、観光振興を推進していく新たな組織体制を検討します。



東三河ドローン・リバー構想推進事業

企画政策課

予算額 500万円

東三河地域の特性を生かし、ドローン・エアモビリティに関する中小企業の第2次創業への取り組みを推進する社会実装モデルを構築します。

4 行政経営

総合計画審議会運営事業

企画政策課

予算額 275万1千円

「第2次新城市総合計画」の中期計画の策定に向け、市民5,000人を対象とした満足度調査を実施するとともに、総合計画審議会を開催します。

公共施設マネジメント推進事業

資産管理室

予算額 1,164万9千円

「新城市公共施設等総合管理計画」および「新城市公共施設個別施設計画」に基づく方針により、公共施設の老朽化対策を実施します。